

# 磐城中正新報

發行日 毎月一日、十五日  
 定額 一月一元、三月三元、半年六元、一年十二元  
 郵税 共 一部金拾錢  
 廣告料 普通欄十二字一行情  
 一回八十錢、場所指定  
 同二十錢  
 印刷人 安澤榮作  
 編輯人 安澤榮作  
 發行所 福島縣平町磐城跡四  
 磐城中正新報社

## 新町村制施行後

### 初改選の町村議 定員八名が十二名となる

大正十五年七月改正の町村制施行の結果、議員の定員は、従来より異動を生じた事は前記の通りであるが、更に其の當り、當局者のみならず、市民一致して更生の大策を樹立すべきものでなく、縣民一致して、非常な注目を浴びてゐる。

町村名	現在数	改正後
石城郡	一一	一一
植田町	一一	一一
同郡	一一	一一
浪江町	一一	一一
同郡	一一	一一
相馬町	一一	一一
原町	一一	一一
石城郡	一一	一一
川部村	一一	一一

## 有志者が一堂に會し

### 財界救済大懇談會 主催は縣參事會員

縣下財界救済問題に就て加種々對策を講じてゐるが、更なる知事、數回上京し中央財に具體的解決を得るまでに、財當局者と極力折衝を遂げ、今後相當の時日を要する。

ので物江浩氏外十名の縣參事會員が主事會員は過般加勢知事を訪催者となり、縣下市町村長其間し休銀更生其他財界救済他の有志者約五百名を網羅策につき意見の交換をなし、財界救済懇談會を福島に結果斯の如き重大問題は市に開催し各方面の意見を獨り當局者のみの力に俟つ綜合して更生の大策を樹立すべきものでなく、縣民一致して、非常な注目を浴びてゐる。

## 醫は撰擇せざるべからず 藤沼醫院の仁術

南天生投

古語に曰く醫は仁術也。此接し大ボラを吹き飛し一時言や昔時は全く一般に通慰安せしめ或は悲感せしめ用し醫師も又仁術を行ふた其上斷定した日時に病氣もものであつたが、近時に至治らず其揚句莫大の藥價往りては然らず或一部には診料車代を請求し貧者をして醫者がある又ボリ師と言ふて病氣よりも生活の脅威に醫者もある地方には此諺諷泣かむる醫師もあるので者と言ふのは稀にしか見當る、私は如斯醫師を稱しらぬがボリ師と言ふのがあて仁金術也と言ひたいのでるやうである。醫師は富貴あります。

て勤血を患ひし時實驗した家に生れ年若干にして醫學組頭戸田氏辭任後欠員中の處である何にも病氣は専門醫に因てのみ治すべきものぢないと言ふことを心得ねばならぬ。故に平日最も信用ある醫師を世評に問ひ心中に定めて置く必要があるとお勤めいたします。人間者を取扱つて奏功し一つの失敗に歸したるものなきは既に世評に因て明瞭である且つ其技術優秀にして一度當年の如き不景氣の折柄入脈を診すれば直に病源を察知し投劑手當其宜を得叮嚀に病床に呻吟せらるゝ人々懇切愛護底廉にして何時にても安心して招聘し得らるゝ仁術醫藤沼先生を推薦するものと爲り高潔謹直にして門閥得ることが出来る。

## 心の病氣

人の病氣に二つある身体の病氣と精神の病氣とである。精神の病氣には四百四病ありと云ふが精神の病氣は八萬四千あると云はれて居る。故に釋尊は八萬四千の法門を設けしめて此の心病に對し應病與藥の方法を講じられたのである。八萬四千の病名今茲に一々説明は致し兼ねますが、貧患痴の三惡が其原因をなして居る貧とは我慾のこと、愚とは狂怒のこと、痴とは愚痴のこと、凡て惡學を爲す者は良心が此の三惡に犯されて心の健康を失へ病的状態となつて居るからである。心に健全であつたならば彼の三惡を抑止して行く筈である。四百四病は醫藥の力では治癒出来ませんが心の

## 平町に自動車學校 設立者吉田直之助氏

四月頃認可か

最近自動車の激増に伴ひ運轉其他の業務に従事せんとする志望者非常に多く地方に右の智識を授ける機關なきを遺憾とし平町自動車學校を遺憾とし平町自動車學校を設立すべく昨年十一月此れ認可申請中の處縣當局は同氏の資力其の他を調査の結果同學校設立の資格あるものと認め認可せらるゝは決定したので去る二十日井上縣屬來平して敷地の検査を行つたが正式認可は來月の見込で認可あり次第建築に着手する筈であるが敷地は四軒町である。

## 産婆看護婦試験は郡山市に決定

本縣の産婆看護婦採用試験は従來福島市で行つて來たが同市は縣の北端にあつて受験者は非常に不便を感じてゐるので郡山市を中心として郡南會津方面十一郡市の試験地を郡山市に於て施行して貰ひたいと各郡市醫師會長は連署を以つて加勢知事に請願書を提出した。か受驗地が郡山市に決定した。ので當地方は勿論前記各方面共多大の便利下受驗者は大助かりである。

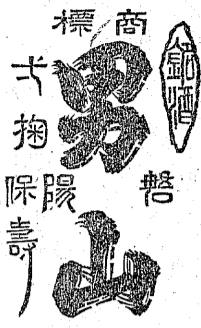
## 省線に連絡 磐城海岸軌道

石城郡江名町と泉驛間の交通機關を司つて居る磐城海岸軌道株式會社では鐵道省と連絡運轉の計畫を樹て主務省より認可の指令に接したので三月一日より連絡運轉を開始する事になつたが此れに依り小名濱、江名、豊間等の各漁業家に於ける中央市場との取引關係及び貨物の運輸の上にも至大の利益あるべく小名濱港實現を前にして一般より非常に期待されてゐる。

## 四倉消防 組頭任命

石城郡四倉町消防組頭は前組頭戸田氏辭任後欠員中の處である何にも病氣は専門醫に因てのみ治すべきものぢないと言ふことを心得ねばならぬ。故に平日最も信用ある醫師を世評に問ひ心中に定めて置く必要があるとお勤めいたします。人間者を取扱つて奏功し一つの失敗に歸したるものなきは既に世評に因て明瞭である且つ其技術優秀にして一度當年の如き不景氣の折柄入脈を診すれば直に病源を察知し投劑手當其宜を得叮嚀に病床に呻吟せらるゝ人々懇切愛護底廉にして何時にても安心して招聘し得らるゝ仁術醫藤沼先生を推薦するものと爲り高潔謹直にして門閥得ることが出来る。

磐城高等女學校本年度卒業生二百名は此の程永島教諭引卒の下に平郵便局を見學し田村局長秋山主事より電信電話其の他一般郵便事務に就て懇切なる説明を受け歸校した。



縣下清酒品評會に於て  
優等壹等金銀牌數回受  
領

石城郡飯野村  
醸造元 永山繁木

内郷村小島新町

職業紹介業 武藏屋

常磐線綴驛前

産婆 川島トミ

内郷村綴

平町田町

公周旋業 滑川敏之輔

電話七〇三番

湯本町上町

職業紹介業 石川八郎

萬 洗 張

平町二丁目裏通り

小松崎本店

電話七七〇番

平町仲町

小松崎支店

良品廉賣に勝る商略なし

磐城平町五丁目

磐城セメント株式会社特約代理店

和洋銅鐵 釜屋商店

諸橋久太郎

電話九番 一三九番

振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は久の生命なり

◎特賣◎

たひら正宗

福島縣清酒品評會  
一等賞受領

花春

優等賞受領



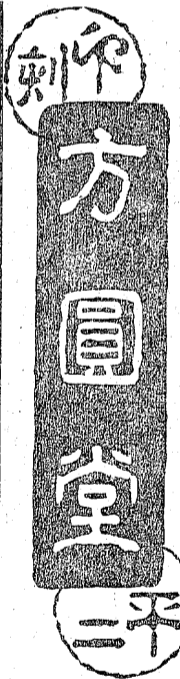
醤油醸造元

山崎合名會社

平町(電話一〇番)

外科 耳鼻科 花柳科  
婦人科 産婦人科  
内科 光線科  
入院隨意自炊の便あり

赤心堂病院  
平町田町電話四七五番



平南町

御料 喜久乃家

盛美酒眺月

酒乃張瓶詰

平町四丁目(平驛通り)

永山酒造店小賣部

電話二〇七番

クリーニング

海老原洗濯店

平町搔毬小路

平町二丁目  
荒物雜貨 大一屋商店  
電話一三番

平町古銀冶

青山易斷所  
青山而象

蒲鉾の御用は是非

藤市へ

蒲鉾製造折詰類仕出し

店主 遠藤市松

平町二丁目(電話三〇五番)

靴の御用は是非弊店へ

新入學用學生靴は

特に大勉強

仙臺屋靴店

平町搔毬小路

白麴製造販賣

遠藤米吉

内郷村小島